

事務事業マネージメントシート

作成日 平成27年05月08日

事務事業名	総合行政ネットワーク運用事業				担当	総務部 情報システム課 行政情報係		
政策名	G	効率的で市民にわかりやすいまちづくり			電話番号	0285-83-8497		
施策名	1	窓口サービスの向上と事務効率化			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成15 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠								
予算科目	1.一般会計	2.総務費	1.総務管理費	1.一般管理費				
事業概要	<p>総合行政ネットワーク（略称：LGWAN（Local Government Wide Area Network））は、高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワークであり、全ての都道府県及び市区町村のほか、一部事業組合及び広域連合の参加もあり、本格運用が行われている。また、LGWAN は国の府県間ネットワークである「霞が関WAN」と相互接続しており、国の機関との情報交換にも利用されている。本市においては、県内自治体一斉導入の合意に基づき整備を行い、平成15年7月末に接続試験を実施・同11月からLGWANメールの利用を開始した。その後、平成16年1月1日からは公の個人認証サービスを開始、平成17年1月18日から真岡市組織認証局を立ち上げた。</p> <p>LGWANには、電子メール、電子掲示板などの基本的なサービスのほか、地方公共団体が発信する電子文書等について、秘密を保持し、認証を行い、改ざんやなりすまし否認を防止するための地方公共団体組織認証基盤（LGPKI）のシステムを運営するとともに、アプリケーション・サービス・プロバイダ（ASP）による様々な行政用アプリケーションサービスが提供されている。（参加団体情報共有管理サービス、地方公共団体アドレス帳サービス、証明書発行等申請管理システムなど）</p>							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 行政事務の効率化、住民サービスの向上を目的とした、電子自治体構築のための事業である。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある LGWANの機能を有効活用し、行政事務の効率化、住民サービスの向上を図るために、全自治体の参加が必要である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある LGWANを通じた適切な管理によって安定稼動させ、事務の効率化と住民サービスの向上を図る。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 現状においては、総合行政ネットワーク基本要綱に基づき、運用規程・管理規程に沿った運用を行っており、向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 廃止により、参加団体が欠けると、当ネットワークの本格的な利用に支障が生ずる。また、電子自治体の構築が困難となり、他自治体との間で、市民サービスの内容に格差が生じる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 現在はLGWANの運用条件を満たす最少のシステム構成で、機器の保守や専用のファイアウォールの保守などであり削減の余地はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある LGWANの運用・管理のために必要最小限の人員配置である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）

廃止 見直し (:目的妥当性 :有効性 :効率性 :公平性) 統合 継続

(3) 改革・改善による期待成果

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上		
	維持		
	低下		

(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述説明不足（説明責任不充分） 評価内容が客観性を欠く 評価内容は客観的と言える

(2) 2次評価者としての評価結果

①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

(5) 改革・改善による期待成果

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上		
	維持		
	低下		

(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性

廃止 休止 目的絞込み 目的拡充
 事業統廃合 事業のやり方改善
 予算削減 予算増大
 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(4) その他2次評議会議で指摘された事項